



連携支援センター

「縁」たより

湖西であんきに暮ら住まい



第36号

2023年12月

2024年公開用『在宅医療対応データベース』アンケートにご協力いただき、ありがとうございました！！

湖西市の在宅医療と介護を支える専門職同士、同じ方向を向いて協力し合うための一助となれば幸いです。

「湖西であんきに暮ら住まい」を目指し連携していきましょう♡

フレイル

フレイルとは、健康な状態と要介護状態の中間の段階を指します。年齢を重ねていくと、心身や社会性などの面でダメージを受けた時に回復できる力が低下し、これによって健康に過ごせていた状態から、生活を送るために支援を受けなければならない要介護状態に変化していきます。

①身体的フレイル ②精神・心理的フレイル ③社会的フレイル この3つノフレイルが連鎖していくことで、老い(自立度の低下)は急速に進みます。

フレイルには「可逆性」という特性もあります。自分の状態と向き合い、予防に取り組むことでその進行を穏やかにし、健康に過ごせていた状態に戻すことができます。

フレイル予防の柱：①栄養 ②身体活動(運動) ③社会参加



★ むし歯・歯周病も生活習慣病のひとつで、これらが進行して自分の歯を失うことにより歯と口の機能の低下(オーラルフレイル)が進み、予防の3本柱の①栄養(たんぱく質をとり、バランスよく食事をし、水分も十分に摂取する)摂取ができなくなり、フレイルへとつながってしまうことのないよう注意が必要です。



< 引用： 広報誌「厚生労働」厚生労働省 >

シズケア*かけはし

①*掲示板を利用してみませんか？！

★ 事業所内外で講座など計画している⇒他事業所の専門職にも参加を呼びかけたい！！ 時等に最適な機能です。

施設登録している事業所は投稿できます。啓発用のちらしの添付もできます。

<使い方>

- ①ポータル画面 情報交流ツール掲示板画面「新規作成」をクリック。
- ②新規投稿画面が表示。投稿内容<地域、掲載期間、件名、本文 等>入力。添付ファイル(ちらし、ポスター)等ある場合は添付。「投稿する」
- ③プレビュー画面で投稿イメージ確認後「はい」をクリック。 既読者人数確認OK。

※ご存じでしょうか？ 通知機能で情報確認がスムーズに！！

②セキュアメール用通知先のメールアドレスを設定できます。

★ 通知先のメールアドレスを設定すると、システムにログインしなくても受信を確認できます。

ご自身の良く使うメールアドレスを通知メールとして設定しておく、セキュアメールや対象者の提供情報を受信した際に、「受診のお知らせ」を設定したメールアドレスで受け取ることができます。

- 1.ホームページ右上の「シズケア*かけはしログイン」を押す。
- 2.「[PICK UP]もっと使いやすく～機能のお知らせ～」【全般】通知メールの設定方法についてをご確認ください。

シズケア*かけはし

10月より、新規に「居宅介護支援事業所」**ケアマネ彩(いろ)** が施設登録され 市内の登録事業所が30事業所となりました。

訪問診療医、市内病院、訪問看護との連携が主となる利用者様を担当することで、必要性を感じて加入されたそうです。また主治医相談票にて意見を伺った医師にケアプランを送付するのにも、利用していきたいとのことでした。
ユーザー登録が増えていくことで連携ツールとしての役割も高まっていますね！！

<案内> 令和5年度 第2回湖西市在宅医療・介護多職種研修会について

テーマ:「意思決定支援に専門職がどう関わるか」

～もしバナゲーム体験を通じて自分ごととして考えてみよう～

日時: 令和6年1月17日(水) 19:00～20:30(質疑応答含む)

講師: 町の看護相談室 り～ぶ(Live)代表 もしバナマイスター 番匠千佳子 氏

場所: 健康福祉センター おぼと 3階 研修室 定員: は80名

申込み: URLもしくはQRコードより URL: <https://logoform.jp/f/GH0u2>

申込締切: 12月15日(金) (1名ずつの申し込みになります)

主催: 浜名医師会

共催: 浜名歯科医師会 浜松市薬剤師会 湖西市 < 問い合わせ先 : 高齢者福祉課 ☎053-576-49 >



<報告> 令和5年10月22日(日)13:30～15:00

【講師】 浜名医師会 藤田 周子 医師

どうする在宅 ～症例から感じてきたこと～

浜名医師会と湖西市では、地域包括ケアシステムの充実に向けて「湖西であんきに暮ら住まい」をテーマに『在宅医療と介護の連携』を推進しています。今回は、実話に基づいた医師の経験と考えを楽しくご紹介されました。

< アンケート結果 一部抜粋 >

参加者57名 アンケート回収率100%

(2) 講演会に参加しようと思った理由はなんですか？(複数回答可)				
自分自身の参考にしたい	家族の参考にしたい	家族や知人にすすめられた	在宅医療や介護全般に興味がある	講師の興和が聞きたかった
34人	18人	0人	19人	26人
その他				
0人				
(3) 講演内容はいかがでしたか？				
とてもよかった	よかった	あまりよくなかった	よくなかった	未回答
34人	20人	0人	0人	3人
(4) 在宅医療についてどう思いましたか？				
以前より関心をもった	以前と変わらない	あまり興味がない	○一般の方は、在宅医療、ACP(人生会議)について理解が深まった。との意見が多かったです。また、かかり付け医の重要性を認識した等の意見もありました。 ○専門職で参加された方は、本人の推定意思を尊重する・していたか考えさせられたとの意見が重なっていました。	
47人	2人	0人		
(5) 在宅医療講演会に今後も参加されたいですか？				
参加したい	参加しない	内容によっては参加する		
40人	0人	14人		

<報告> 令和5年 浜名歯科医師会学術講演会

10月28日(土) 13:30～16:30

講師: 林 宏和 先生 (医療法人 林歯科医院 副院長 大阪市東歯科医師会 理事)

演題: 「多職種連携で食支援 最期まで安全に口から食べる楽しみを」

参加者 24名

摂食嚥下を専門分野とする歯科医師は全国的にも珍しく、貴重な講演をいただきました。

医師・歯科医師・薬剤師・看護師・言語聴覚士・介護福祉士・ケアマネジャー等、多くの職種が参加され関心の深さがうかがえます。高齢者にとって美味しく食することを人生の最期まで希望される方が多い。生活の質という点からも、とても大切なことだと思います。

連携支援センター「縁」(ゆかり)開設時間 月、火、木、金の9:00～16:00電話: 053-576-4900(直通)FAX: 053-576-1220

◇関係者の皆様で共有したい情報、知りたい情報がありましたら当センターにご連絡下さい。メール: kourei@city.kosai.lg.jp

編集 連携支援センター「縁」 発行 静岡県湖西市役所健康福祉部高齢者福祉課

